

決算審査

9月定例会において決算特別委員会を設置し、9月9日から9月10日までの2日間にわたり、決算認定審査を行いました。

なお、5ページに「決算審査に対する各議員の態度」に、決算認定内容を掲載していますので、ご参照ください。

◇総括

平成26年度の一般及び特別会計の決算総額は、歳入が227億435万4,704円で前年度比4・7%の増、歳出は214億3,783万7,377円で前年度比5・3%の増となり、歳入歳出とも増加しています。

◇一般会計

一般会計の歳入は146億4,117万145円で前年度比4・9%の増、歳出は136億7,438万3,971円で前年度比4・8%の増となっています。歳入の財源別内訳では、自主財源が105億9,349万7,556円で自主財源比率は前年度比0・1%減の72・4%、依存財源は40億4,767万2,589円で依存財源比率は前年度比0・1%の増となっています。

一方歳出の性質別内訳では、

義務的経費（人件費・扶助費・公債費）は62億6,343万5,616円で前年度比0・6%の増、投資的経費は4億6,560万2,819円で前年度比19・2%の減となっています。その他の経費は、69億4,534万5,536円で前年度比11・2%の増となっています。財政力指数（単年度）については、0・98で前年度と同じで、引き続き普通交付税の交付団体となっています。

◇特別会計

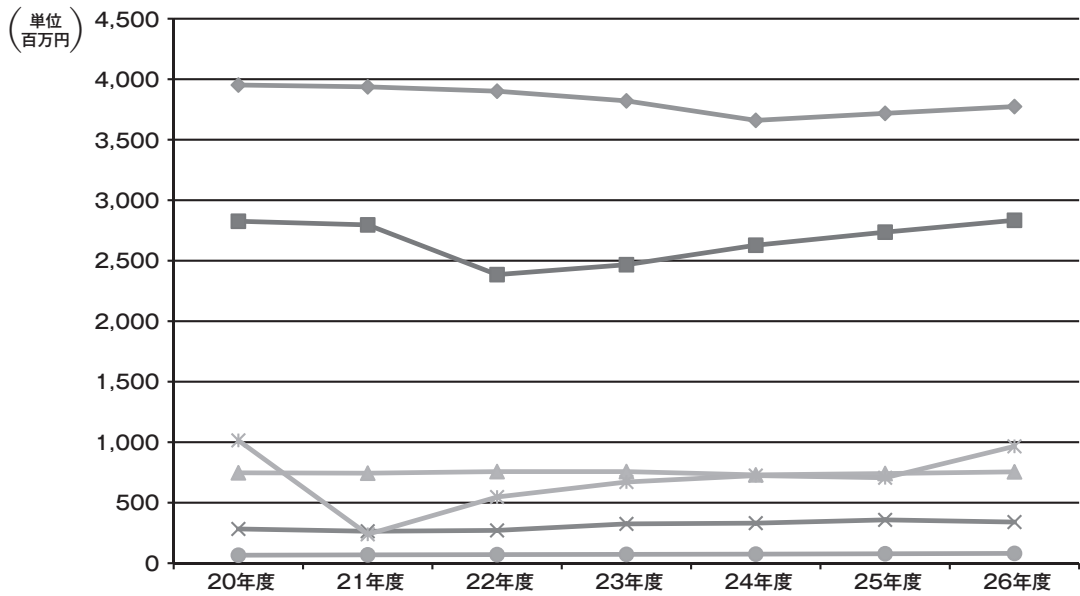
特別会計の歳入は80億6,318万4,559円で前年度比4・3%の増、歳出は77億6,345万3,406円で前年度比6・3%の増となっています。

◇公営企業会計（水道事業）

経営状況では水道事業収益は、8億6,005万2,451円で前年度比8・5%の増、水道事業費用は7億3,220万2,367円で前年度比3・4%の増となり、収支差し引き1億2,785万84円の純利益を計上しています。（決算額は消費税を含んだ額です。）

給水人口、給水栓数は増加しましたが、天候不順や大口使用者の撤退で給水収益は減少しました。し

市税の内訳と推移



かし、経営改善等により、決算状況は良好な状態が保たれていると言え、市民生活の基盤である飲料水の安定的な供給に努めています。

税目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
固定資産税◆	3,952	3,937	3,901	3,821	3,660	3,718	3,774
個人市民税■	2,826	2,796	2,385	2,467	2,628	2,736	2,834
都市計画税▲	747	744	757	757	730	741	755
市たばこ税×	283	264	271	325	331	358	340
法人市民税*	1,015	239	547	671	724	706	966
軽自動車税●	66	69	71	73	75	78	81
合計	8,889	8,049	7,932	8,114	8,148	8,337	8,750

出典：高浜市が作成した、各年度の「主要成果説明書」